

都道府県対抗駅伝 男女とも過去最高記録

都道府県対抗女子駅伝 (過去最高タイムで力走)

1月11日に京都で開催された第44回都道府県対抗女子駅伝で、奈良県チームは過去最高タイム2時間21分51秒で19位に入りました。

まず、1区の尾崎 一樺 選手(智辯カレッジ学園高)が一般選手に交じり19分41秒・11位でタスキをつなぎました。2区の西川 真由 選手(スターツ)も力走しそのまま11位で後続につなぎました。その後多少順位は落としとしましたが好位置を維持しながら6区の森本 杏 選手(智辯カレッジ学園高)につなぐと区間2位の驚異的な走りで9位まで順位を上げました。

選手層の薄い奈良県ではありますが、今大会は選手・監督コーチの努力と熱い思いが結実したと思います。

都道府県対抗男子駅伝 (過去最高タイム)

1月18日に広島で開催された第31回都道府県対抗男子駅伝で、奈良県チームは過去最高タイムで32位に入りました。

女子駅伝の刺激を受け男子チームも2時間22分05秒という過去最高タイムを出しました。当初予想では良くて40位というものでしたが、1区の飯干 颯大 選手(智辯カレッジ学園高)が22位という好位置でタスキをつなぎ後続の走りに力を与えました。